

別記様式第1号(第8条関係)

令和 7 年 3 月 31 日

朝日町議会副議長
阿 部 正 明 殿

氏 名 阿部為志

令和6年度政務活動費に係る収支報告について

朝日町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項(第2項)に基づき、別紙のとおり、令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和 6 年度政務活動費収支報告書

氏 名 阿部 敏 志

1 収 入
政務活動費 96,488 円

2 支 出

(単位：円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費	96,488円	空港利用費宿泊代 none
合 計	96488円	

注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

令和6年度 政務活動 南九州研修
期日 令和7年1月21日(火) ~ 1月23日(木)

阿部為吉

領 収 証

朝日町議員 阿部為吉

様

No. _____

★

¥ 20,000

内 訳

現金

小切手

手 形

但 研修旅費として

2025 年 01 月 20 日 上記正に領収いたしました

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-98

T1390002015832



0237(83)1331

山形県知事登録旅行業第2-216号

株式会社 阿部 為吉

〒990-1502 山形県西村山郡朝日町常盤へ83

阿部 為吉 (社)全国旅行業協会会員

領 収 証

阿部為吉

様

No. _____

★

¥ 4,000

内 訳

現金

小切手

手 形

但

1人1人旅費

7 年 1 月 23 日

上記正に領収いたしました

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-98

〒990-1502 山形県西村山郡朝日町常盤へ83

阿 部 農 園

阿 部 為 吉

電話 0237-67-2613

登録番号: T7810201241404

収入印紙

個人名で取得できなかった領収証を頭割り(6名)で計算

1.レンタカー保険料・燃料代 11,894円 別紙1

個人負担金額 1982円 端数切捨て

2.駐車場代・高速有料道路料金 6,160円 別紙2

個人負担金額 1,026円 端数切捨て

内訳 1月21日 十曾青少年家族良高村往復分 1,840円

1月23日 ふるさと維新館、さつま無双酒造から空港分 1,420円

1月21日、22日 駐車料金 2,900円

3.入館料 ふるさと維新館 1,800円 別紙3

個人負担金額 300円

4. 知覧特攻平和会館

500円

3808円

別紙 1



レンタカーご利用明細書 (領収書)

2025/01/23
R_NO XNH06650
SET

借受人 ワダカズノリ 様
運転者名 ワダカズノリ 様

帰着時精算額 7,274 お支払い総合計 11,894

現金 7,274
クレジット 0

登録番号 福岡 50772429 会社 車種 WAK(WA) セレ
出発 25/01/21 13:00 鹿児島空港
帰着予定 25/01/23 13:30
帰着 25/01/23 13:14 鹿児島空港
出発メーター 17,504 KM 帰着メーター 17,856 KM
走行距離 352 KM コース 安心コース

総利用額	税抜金額	消費税額	税込金額
10%対象	10,813	1,081	11,894
非課税対象	0	0	0
合計	10,813	1,081	11,894

ご利用賜わり誠に有難うございました。
今後も引き続きご愛用下さいますようお願い申し上げます。

出発時精算 4,620

差引精算額 7,274

ニッポンレンタカーサービス株式会社
<適格請求書発行事業者>
ニッポンレンタカー九州株式会社 (T4350001001330)
鹿児島空港 営業所 TEL. 05017122365 担当者01202317

別紙了

朝日新聞社 領収証様

2025年 1月23日(木)

¥1,800-

上記正に領収しました(消費税等

¥163-を含みます)

維新ふるさと館
鹿児島市加治屋町239-1
TEL:099-239-7700

入館料として



※保管上のお願い
財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-3136-0282

現計 ¥1,800
(消費税等 ¥163)

2025年 1月23日(木) 9:12 No:0001

1101【個人】大人
単300× 6個 内 ¥1,800

小計 ¥1,800
内税対象額 10.00% ¥1,800
内税 10.00% ¥163
合計 ¥1,800
(内消費税等 ¥163)

軽は軽減税率(8%)適用商品です
鹿児島市 登録番号:T1000020462012

責No:00000009:前屋
取引No0281 6点買

領収書

2025年1月22日

様

¥500

税抜金額	¥455
消費税	¥45
税率 10%	¥500
(内消費税	¥45)
税率 8%	¥0
(内消費税	¥0)

上記正に領収いたしました。
印刷面を内側に折って保管願います。

但し



知覧特攻平和会館 入館料受付窓口
〒897-0302
鹿児島県南九州市知覧町郡17881番地
TEL:0993832525
登録番号:T3000020462233
事業者名:南九州市役所

No.00111704
POS: 001

2025年1月22日 13:07 POS:001
No.00111704
受付時間:13:07 人数:1
担当者:ふるさとプラザ

大人 (個人) 1 ¥500内

小計 ¥500内
点数 1

合計 ¥500
内消費税 ¥45
税率 10% ¥500
(内消費税 ¥45)

お預り ¥500
現金 ¥500

おつり ¥0

朝日町町会議員南九州議員研修企画（案）書

(一社) 全国旅行業協会会員

さつま無双株式会社：ご担当（源藤様）の方がご案内（ご説明）致します。約45分

10/

令和6年度朝日町議会議員政務活動 報告書

阿部 為吉

期日 令和7年1月21日(火) ~ 1月23日(木)
場所 鹿児島県 南九州方面

2025年1月7日

朝日町町会議員南九州議員研修企画書

【日程】 令和7年01月21日(火) ~ 01月23日(木)

【ホテル】 鹿児島市内 <2泊2朝食・オールシングル>

鹿児島ワシントンホテルプラザ

*連泊になります。

日/次	
① 01月21日 (火)	07:00 自宅出発 08:00 山形空港到着 山形空港 (JAL2234) 伊丹空港 (JAL2407) 鹿児島空港 ===== 溝辺鹿児島空港 I/C ===== 09:00 発 10:25~10:55 12:10 着(昼食) *研修 栗野 I/C ===== 伊佐市/十曾青少年旅行村 ===== 栗野 I/C ===== 鹿児島北 I/C ===== ~16:00 ホテル(泊) 17:30
② 01月22日 (水)	*研修 2,2,3 ホテル ===== 鹿児島 I/C ===== 知覧 I/C ===== 南九州市役所 ===== 武家屋敷 08:30 10:00~11:30 (昼食) *研修 3 知覧特攻平和会館 ===== 道の駅 ===== 鹿児島 I/C ===== ホテル(泊) 13:30~15:30 (喜入) 17:30
③ 01月23日 (木)	*研修 4,4 *研修 5 ホテル ===== 維新ふるさと館 ===== 鹿児島 I/C ===== 谷山 I/C ===== さつま無双 09:00 09:05~10:00 10:45~ 株式会社 ===== 谷山 I/C ===== 溝辺鹿児島空港 I/C ===== 鹿児島空港 (JAL0648) 羽田 11:30 13:30~14:40 発 16:15 空港 (JAL0179) 山形空港 ~17:40 発 18:40 着

(月21日火)、鹿児島県伊佐市、十島青少年旅行村(162)

管理人である、JPT・TOURS・JAPAN(株)カ市より

委託を受け、朱元陽平氏、1人で管理を行なっている施設で、ステージ、バンガロー、キャンプサイトがあり、

因玉は「星の見える露天の五門風呂」であり、水くみから、火起こしまで自分達でやるとのこと。又、ステージ

やバンガローには、布団やテレビがなく、台所用用品が少しあるのみで、レンタルすることもできるとのこと。

キャンプサイトにはドツフラがあり、その中でテントや車が置けるようになっており、すべてが手作りとのこと。金を贈けるのではなく、自分が出来ることをするとのこと。

「シンプルザ・ベスト」ステージの考え方は、便利な事だらけもあるが、自分で工夫することの大切さを思い込ませてもらった。

(月22日、南九州市役所)

平成19年12月、揖宿郡^{えい}瀬姓町、川辺郡知覧町、川辺郡川辺町の3町が合併し、南九州市になり、面積は357km²であり、~~人口~~人口30973人の人口で、農業特産品に鶏卵、かわばせ、かぼち黒豚、鶏卵が有名である。

観光行政についての研修で、市の商工観光課の職員より説明いただいた。観光振興については、知覧武家屋敷庭園群や、知覧特攻遺品館を中心にして町づくりが進められた。

南九州市には、宿泊施設が少なく、近くには有名な温泉があり、日帰りバスが主流の観光地であるため、観光消費額と滞在時間の拡大が課題であり、これを向上させる取り組みを進めている。

103

- ①. 自然を活かしたアウトドア整備
- ②. 観光体験予約サイト「おな、にび」の運用
- ③. 新ご当地グルメ「おな、にび」の開発
- ④. 市民家の改修 利用

などである。その後知覧特攻遺品館では、市の職員に説明を受け、あらためて戦争の悲惨さを繰り返してはならないと心に誓った。

(1月23日) 維新ふるさと館

館長、副館長の説明を受け、薩摩藩の歴史を学び、幕末から維新にかけての人物、偉人たちの功績におどろかされた。西郷隆盛、大久保利通、そして数々の偉人を輩出した裏にはどんな藩政があり、どのような教育がなされていたか。学ぶべき事がたくさんあり、その中でも郷中教育があり、現在でつかわれている、ワークショップが1597年頃から行われていたとのこと。現在の教育が目指す方向と同じでいいか！最後に薩摩の人々は体が太いのかと不思議に思ったら琉球を治めていたのが昔から豚肉を食べていたとのこと。すばらしい教育を学ばせていたのだと感心した。

郷 中 教 育

105

(1) その起源

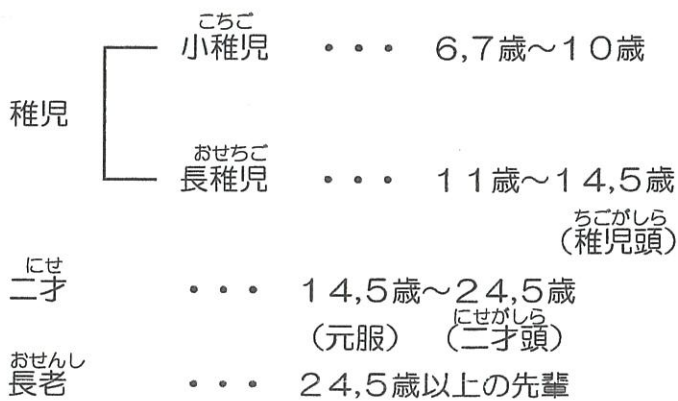
文禄・慶長の役（1592・文禄元）・（1597・慶長2）に際し、薩摩から約1万人が出兵した。その間、青少年の風紀が乱れたので、留守をあずかる老臣（新納忠元・町田久倍・阿多長寿院ら）が、これを正すために二才を集めて土道を錬磨する組織を作ったのにはじまる。

(2) 指導の基本

「二才断格式定目」（新納忠元）・「いろは歌」（島津忠良）など

(3) その組織

郷中（方限）では6歳から24,5歳になる年齢層の男子を年令によって区分



(4) その日課

時刻	小稚児	長稚児	二才
午前6時	二才の家へ行き、四書五経などの講義を受ける。		稚児への講義
8時	馬場や神社の境内で、相撲などで体を鍛える。 （雨天時は大名カルタなどして遊ぶ）		
10時	朝の講義の復習		・役職についている者は藩庁（藩の役所で仕事）
正午	長稚児が小稚児を指導		
	山遊び、川遊び、かけっこなどして遊ぶ		・役職がない者は造士館（藩の学校）で勉強
午後2時			
4時	武芸の稽古		
6時	午後6時以降は外出禁止	時には二才衆に日頃の生活態度などの指導を受ける。	夜話・詮議（武士としての心得についての討議）・読書
8時		午後8時には帰宅	

(5) 郷中数（鹿児島城下・幕末）

上方限（城を中心として以東）・・・ 15郷中
 下方限（城を中心として以西）・・・ 21郷中
 計36郷中

明治を彩る鹿児島的人物

西郷 隆盛 1827-1877 倒幕でもっとも大きな役割を果たし、維新を達成。西南戦争での悲劇の最期を遂げた英雄。実直で私心がなく、愛情ゆたか。

大久保 利通 1830-1878 西郷とともに維新を進め、新政府の中心に。殖産興業など近代日本の基礎づくりに大きな役割を果たした有能で清潔な政治家。

村田 新八 1836-1877 岩倉使節団の一員に加えられ、大久保利通が後継者として期待していたが、幼い時から慕っていた西郷とともに、西南戦争で自決。

篠原 国幹 1836-1877 戊辰戦争で活躍、明治5年に近衛陸軍少尉に。翌年、西郷隆盛に従い帰郷。近衛陸軍の赤マント姿で西南戦争の指揮をとり、戦死。

大山 巖 1842-1916 西郷隆盛のいとこ。西郷の薫陶を受け、維新で活躍。日露戦争における最大の陸戦、奉天会議を指揮。のち元帥・陸軍大将。

西郷 従道 1843-1902 西郷隆盛の弟。西南戦争では兄の隆盛と別れて政府軍を指揮。兄の死を聞いて号泣。のち陸海軍大臣、内務大臣などを歴任。

東郷 平八郎 1847-1934 日露戦争のときの連合艦隊司令長官。日本海海戦でバルチック艦隊を破り、勝利を決定的にし、「東洋のネルソン」と呼ばれた。

山本 権兵衛 1852-1933 日露戦争のときの海軍大臣。海軍諸制度の大改革を推進。のち2度首相になり関東大震災後の東京の復興にも尽力。

岩永 三五郎 1793-1851 薩摩藩に招かれ、甲突川の五石橋など多くの石橋をつくった肥後（熊本県）の石工。

伊地知 正治 1828-1886 西郷隆盛に信頼された薩摩藩の参謀。維新後は宮中顧問官などをつとめた。

吉井 友実 1828-1891 西郷隆盛、大久保利通の竹馬の友。明治天皇の側近から、初代日本鉄道会社社長に。

寺島 宗則 1832-1893 明治政府の外交官など、幅広い分野で活躍。「電信の父」とも呼ばれる。

川路 利良 1834-1879 フランスでポリス制度を学び、初代警視總監として、日本の警察制度の確立に貢献。

五代 友厚 1835-1885 大坂の商法会議所・初代会頭となり、大坂の商工業再建に貢献した財界の指揮者。

松方 正義 1835-1924 日本銀行を創設。大蔵大臣を7期、首相を2度つとめ、日本経済の発展に大きく貢献。

ウィリアム・ウィル 1837-1894 鹿児島医学校の校長兼病院長として招かれ、西洋医学発展の基礎をつくった。

川崎 正蔵 1837-1912 鹿児島城下の商家出身で、海運業から造船業に転じ、川崎造船所（のちの川崎重工業）を創立。

黒田 清隆 1840-1900 北海道開拓長官。札幌農学校にクラーク博士を招くなど、開拓に尽力。のち首相に。

村橋 久成 1842-1892 薩摩藩留学生の一人。北海道開拓使でビールやワインの醸造をはじめた。

黒木 為楨 1844-1923 日露戦争のときに「ゼネラル・クロキ」として世界中に名を知られ、のち陸軍大将に。

井上 良馨 1845-1929 朝鮮開国のきっかけとなった江華島事件のときの艦長。海軍大学初代校長など、海軍の要職を歴任。

森 有礼 1847-1889 薩摩藩留学生としてイギリスやアメリカで勉学のあと、新政府の外交官、初代文部大臣に。

前田 正名 1850-1921 「薩摩辞書」を出版し、パリに留学。東京農林学校長、農商務省次官などを歴任した殖産興業の功労者。

長沢 鼎 1852-1934 薩摩藩留学生として渡欧後、アメリカでぶどう園を経営し、「ぶどう王」と呼ばれた。

牧野 伸顕 1861-1949 大久保利通の次男。アメリカ留学後、外務大臣などをつとめ、日本に野球を紹介。

黒田 清輝 1866-1924 日本の近代洋画を確立した巨匠。外光派とよばれ、気品あふれる優雅な作品を残した。

藤島 武二 1867-1943 華麗な色彩、大胆な構図で、それまでの日本の洋画に見られなかった新境地を開いた。

瀬戸口 藤吉 1868-1941 軍艦マーチの作曲者。海軍軍楽長。のちに東京音楽学校で管楽を教えた。

和田 英作 1874-1959 富士やバラを好んで描いたほか、温かな情感のただよう印象的な作品を残した洋画家。

橋口 五葉 1880-1921 美人画を得意とした日本版画家界の代表的人物。夏目漱石の著書の装丁でも有名。

安藤 照 1892-1945 彫刻家。質量感あふれる鹿児島の西郷隆盛像は代表作。東京・渋谷の忠犬ハチ公像も有名。